

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	熊野町		代表者名	三村 裕史	
担当者部署	総務部政策企画課		連絡先電話番号	082-820-5634	
担当者役職	主査	担当者氏名	小田 崇幸	連絡先E-mail	joho@town.kumano.lg.jp
住所	731-4292 広島県熊野町中溝1-1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	板倉 陽一郎
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本町の課題・質問に丁寧且つ真摯に向き合い、拙い情報提供にも関わらず的確に問題点や今後の対応の方向性を示して頂けたこと。 また自ら次回以降の職員研修をご提案頂いたこと。
アドバイザーへの要望事項	引き続き宜しくお願い致します。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年5月26日	支援・助言	有	令和5年6月5日	不明
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年6月5日	支援・助言	10時00分	11時30分	0
				活動時間（分）	90

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	個人情報保護担当部署	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	びったりサービスや情報連携のより一層の強化を図るにあたり、マイナンバーを含む個人情報保護と活用の全体像やルール、取り組むべき事項が不明瞭であること。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	課題の解決と今後の計画が決定されること。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	①現状共有と課題の抽出 ②参考となるガイドライン等 ③今後取り組むべき事項	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	今後取り組むべき事項が明らかになった。 （職員向け研修及び外部監査の実施検討）	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	①職員向け研修講師 ②計画案への助言	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 方針・計画策定のための助言支援でありアンケートを実施するような内容ではないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	研修・監査・緊急時対応訓練計画が策定されること。	

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。